

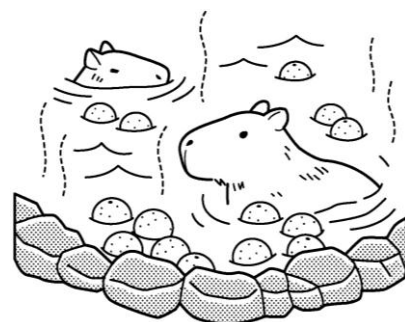
図書館だより

2014年12月9日

2014年の冬至は12月22日です。冬至とは一年間のうちで、夜の時間が最も長い日のことで、この日を境に、寒さも厳しくなっています。

ゆず湯は、冬至の日に行う習慣の一つです。ゆずには血の流れを良くする効果があり、冷え症や神経痛を和らげる薬効があります。

参考：ポプラディア情報館 年中行事（ポプラ社）



冬休みの特別貸出



- 24日から冬休みです。
- 図書室では冬休みのための特別貸出を行います。
- 寒い日や雪の降る日は、家で本を読んでみてはどうですか？

☆貸出期間：12月15日～12月22日（終業式）

★貸出冊数：一人5冊まで

☆返却日：2015年1月8日（3学期始業式）



※借りた本は、汚す・壊す・紛失する、ということが無いよう大切に扱い、必ず返却日に返しましょう！

※今年借りた本は今年の内には返却しましょう。廊下の返却ボックスをうまく活用してください。



12月9日は、明治を代表する小説家の夏目漱石が49歳で亡くなった日です。

漱石は英語教師の経験や、ロンドン留学を経てから作家となり、『吾輩は猫である』でデビューをしたときにはすでに38歳でした。

その『吾輩は猫である』のモデルとなった猫が死んだとき、漱石は弟子たちに自筆の死亡通知を送ったそうです。

参考：本をもっと楽しむ本③作家（学研教育出版）





サンタクロースが届けてくれた心温まる物語
(チャリティーサンター同、あさ出版)

NPO法人「チャリティーサンタ」のメンバーたちが活動を通して、実際に体験した心温まるエピソードを収載した一冊。子どもたちの純粋な想いに寄り添うサンタ。大人たちに忘れかけた希望を届けるサンタなど。



鹿の王 (上橋菜穂子、KADOKAWA)

強大な帝国から故郷を守るため、戦士となったヴァンは、奴隷として岩塩鉱に囚われていた。ある夜、不思議な犬たちが岩塩鉱を襲い謎の病気が発生する。その際に逃げ出したヴァンは幼い少女を拾い、ユナと名付け育てるが…
「獣の奏者」「精霊の守り人」の著者の最新作。



掟上今日子の備忘録 (西尾維新、講談社)

掟上今日子、またの名を、忘却探偵。すべてを一日で忘れてしまう彼女は、事件を(ほぼ)即日解決!
あらゆる事件に巻き込まれ、常に犯人として疑われる不遇の青年・隠館厄介は今日も叫ぶ。
「探偵を呼ばせてください!!」と。



ぼくらのコブラ記念日 (宗田理、ポプラ社)

ぼくらの大切な仲間であり、理解者でもある瀬川老人。具合が悪化して見舞いにきた英治たちに、ずっと隠してきた秘密を打ち明けるために息子に会いたいと告げる。瀬川さんが今まで身を潜めてきたのはいったい何のためか。
新たに迫りくる危険に、ぼくらが立ち向かう!



私はマララ

(マララ・ユスフザイ、クリスティーナ・ラム、学研)

「すべての子どもに教育を」と訴え、イスラム武装勢力に銃撃された16歳の少女・マララの手記。テロリズムによって生活が一変した家族の物語でもあり、女の子が教育を受ける権利を求める戦いの記録。



いのちの花

捨てられた犬と猫の魂を花に変えた私たちの物語
(向井愛実、WAVE出版)

年間十万頭以上の犬や猫が人殺処分され、その犬や猫の骨は「ゴミ」として扱われ捨てられているという事実を知っていますか。

これは、不幸な動物たちを救いたいと行動を起こした女子高生たちの感動の実話。



世界が驚いた科学捜査事件簿

(ナイジェル・マクレリー、河出書房新社)

指紋法や血液・毒物分析、DNA鑑定など、犯罪捜査に用いられる技術は、誰が思いつき、どんな成果を上げてきたのだろうか。過去200年にわたって実際に起きた難事件を再現しつつ検証する、スリリングな科学捜査の発達史。



リクエストの本は「0能者ミナト 8 (葉川透、KADOKAWA)」「サーティーナインクルーズ (リック・ライオダン 他、KADOKAWA)」「日本と世界の犬のカタログ (成美堂出版)」「とある魔術の禁書目録 12. 13 (鎌池和馬、KADOKAWA)」「タラ・ダンカン 11 (ソフィー・オドゥワン・マミコニアン、KADOKAWA)」「ファンム・アレース 2~ (香月日輪、講談社)」を新しく用意します。